

ガバナー月信

vol.07 2025.1



月信1月号

- ① ガバナーメッセージ
- ② 青少年交換委員会報告
- ③ 米山記念奨学生学友会総会
- ④ 米山学友会活動報告
- ⑤ ロータリースマホ教室
- ⑥ 地区ラーニング委員会
- ⑦ 財団委員会通信
- ⑧ 地区主要行事予定 (1月・2月)
- ⑨ 新入会員紹介・訃報
- ⑩ コーディネーターニュース
- ⑪ ハイライトよねやま



国際ロータリー第 2560 地区
2024-25 年度

南雲ガバナー事務所

〒951-8061 新潟市中央区西堀通七番町 1574
ホテルイタリア軒 B1
TEL : 025-222-2561 FAX : 025-222-2565



謹賀新年 「祥雲」

2024-25 年度 ガバナー
南雲 博文 (長岡 RC)

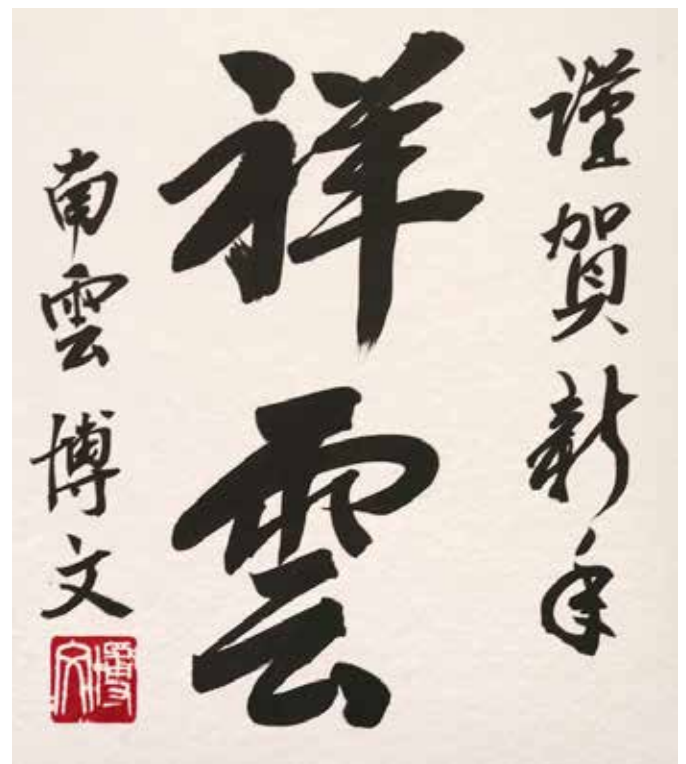
新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は元旦から、能登半島地震があり、当地区も含めて大変な年の始まりでした。私もそんな中、1月6日にはアメリカに渡航し国際協議会に参加しました。その後もガバナー年度ということで、五里霧中で三大研修と地区大会、公式訪問を駆け抜けたという感じです。ここまで来られたのは、地区役員のご指導と各クラブのあたたかいご支援があつてのことと感謝の気持ちでいっぱいでございます。本当にありがとうございました。

新年の言葉を「祥雲」としました。今年は素晴らしい、おめでたい、楽しいことが雲が湧き出すが如くと願つての気持ちです。祥雲の如く、今年度立てました目標をすべて達成することを願っておりますが、雨の日もあれば風の日もあり、そううまくいかないこともあるでしょう。

第2560地区のスローガンを「ロータリーはステージ・みんなが輝く！」としてスタートしました。ロータリアンはもちろんですが、クラブ間でもっと連携して、親睦・奉仕・増強の活動ができなにか考えていただきたいとお話ししてきました。この新たな年の半年間にそのことを皆様と考えて連携した新たなステージを一つでもできれば素晴らしいと思います。

私は公式訪問で、クラブのビジョンを作りたいとお話ししました。今後のクラブの運営で悩んでいることを多くのクラブからお聞きしました。既にビジョンのあるクラブは、素晴らしい成果を上げています。地区も3年委員会を考えております。どうかこの半年間で是非クラブのビジョンを考えて、どんなステージを作るか、その為に何をすべきか考えて、行動されることを期待いたします。





2025-26年度長期派遣学生選考試験と 第1回オリエンテーション

青少年交換委員会
委員長

神谷 勇一 (糸魚川中央 RC)

2025-26年度青少年交換長期派遣学生選考試験を11月16日に開催いたしました。南雲ガバナー、室賀ガバナーエレクトより筆記試験、ヒアリング試験を加味していただき最終面談で2名の長期派遣候補学生が決定いたしました。

(村上ロータリークラブ様、高田東ロータリークラブ様、よろしくお願い申し上げます)

また、12月7日には第1回オリエンテーションが開催され、長期派遣候補学生2名、短期派遣候補学生2名が参加し、ロータリーの基礎知識、派遣学生としての心構え、注意事項などの確認を行いました。

オリエンテーション終了後は恒例のローテックス（交換留学プログラムの修了者）主催によるクリスマス会が開催され、派遣候補学生、保護者、スポンサークラブ、長期来日学生、ホストファミリーの皆様よりご参加いただき楽しい時間を過ごさせていただきました。ローテックスの役割というのは当委員会にとっては非常にありがたく貴重な存在になっております。ロータリー青少年交換留学制度という共通のプログラムに携わることで初対面にも関わらず旧知の友人のように打ち解ける様子にロータリーの友情を感じさせる素晴らしい関係が構築されております。今後もローテックスの活動を委員会としてバックアップして参ります。

両日ともご多忙の折ご参加いただき激励を頂戴いただきました南雲ガバナー、室賀ガバナーエレクト、高橋危機管理委員長、富山ガバナーノミニーには感謝申し上げます。

2025-26 年度長期派遣候補学生 2 名、短期派遣候補学生 2 名スピーチ



2024-25 年度長期受入学生、日本語で近況報告スピーチ



エラさん (新発田 RC)
アメリカ D5190 より



ジーナさん (新潟西 RC)
ドイツ D1850 より



モニカさん (新潟南 RC)
台湾 D3470 より



ウィルさん (高田東 RC)
アメリカ D5100 より





2024-25 年度 米山記念奨学生学友会総会

米山記念奨学委員会
奨学生・学友委員

大田 幸子 (新潟万代 RC)

2024年11月11日(土)に、国際ロータリー第2560地区米山記念奨学生学友会総会がホテルオークラ新潟で開催されました。奨学生・学友・ロータリアンをあわせて約60名が参加しました。総会は、新潟米山学友会会長バウベククズ ジャンサヤさんの開会挨拶に始まり、南雲ガバナーと米山記念奨学委員会 渡邊嘉子委員長よりご挨拶をいただきました。その後、サヤ会長から2023-24年度の学友会活動として新潟市立下山中学校生徒との交流事業やクリスマス会、村上日帰りツアー、スリランカカレーイベントの報告がありました。2024-25年度の活動計画としては、同じく下山中学生徒との交流事業やクリスマス会、2月に多国籍料理パーティ、4月のお花見会、6月は親睦会と楽しい行事を計画していると発表がありました。きっと総会に参加した奨学生たちは、とてもワクワクしていたのではないのでしょうか。続いて、レコンダット幹事より決算報告、センシュウケン監事より、監査報告がありました。

総会は奨学生学友委員会 渡辺雅志委員からの閉会挨拶で無事に閉会となりました。

その後は、楽しみにしていた親睦会です。

奨学生学友委員会 織戸潔委員長から開会挨拶、米山記念奨学会理事 高橋秀樹パストガバナーの乾杯挨拶で乾杯し、美味しいお料理と美味しい飲み物を楽しみました。奨学生と学友の近況報告スピーチは時間が足りないくらいでした。夏の親睦旅行に参加できた奨学生はその思い出を語り、ロータリアンとの囲碁コンテストでNo.1になった奨学生はスライドで対局の様子を披露し、先輩学友からは、2560地区の歴代学友会長のお名前や活動等、興味を引く貴重なお話であったという間に楽しい時間が過ぎました。中締めには学友会幹事 ダシルワ プブドウさんが挨拶をして、親睦会もお開きとなりました。奨学生・学友・ロータリアンが一同揃って記念写真で全員、最高の笑顔で終了した総会となりました。最後になりますが、奨学生・ご学友・ロータリアンの皆様の益々のご活躍と健勝をお祈り申し上げます。





2560 地区米山学友会活動報告

2560 地区米山学友会
2024-25 年度会長

バウベククズ ジャンサヤ
(2018-20 学年度 世話クラブ：新潟中央 RC)

2024年11月16日(土)、国際ロータリー第2560地区米山記念奨学生学友会総会がホテルオークラ新潟にて開催され、米山奨学生・学友、ロータリアン総勢約60名の参加となりました。

総会では、南雲ガバナー、渡邊米山記念奨学委員長からご挨拶をいただき、学友会より昨年度の報告をさせていただきました。

続いて親睦会に移り、新潟に残って社会人になった学友のみなさんと新潟に来てそれぞれ月日が経って勉学と様々な活動をされている奨学生のみなさんに近況報告をしてもらいました。

昨年度より新たに形成された学友会理事会では、母国を離れて新潟で生活している奨学生の新潟生活をより楽しいものにするためのサポートとお世話になっているロータリアンのみなさんとの折角の絆をより深めるための活動を心がけていきたいと思っております。日頃より学友会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今後とも何卒どうぞよろしくお願いいたします。

2024年12月12日(木)には、学友会活動の恒例事業となった「下山中学校における中学生と留学生の交流会」が開催されました。

下山中学校中学生約60名、新潟市内の大学生ら、当地区の米山奨学生3名、学友1名の大勢での交流となりました。今回当地区の奨学生3名はマユリさん(インド出身)、キョウさん(中国出身)、



セキさん（中国出身）、学友の私（カザフスタン出身）の国際色豊かなメンバーでした。中学生はいくつかのグループに分かれ、大学生と奨学生はそれぞれのグループに配属され、中学生のみなさん主導で交流は始まりました。

中学生のみなさんは、奨学生に「日本に来たきっかけや日本語を学んだ過程」や「外国語を習得するためのコツ」などの質問をしたり、好きな日本料理を共有しながら話はとても盛り上がりました。奨学生のみなさんも母国の中学校との違いや「こういうのがあるといいな」という話もお互いに共有しました。どちらの国も学校での部活動はなく、何か一つのことに集中したり、一つのことを極められる活動はなかったとのことでした。

本活動は様々な背景を持った留学生、大学生とこれから進路を決める手前にいる中学生のみなさんのお互いタメになる有意義な交流会ではなかったでしょうかと思います。今後ともこのような活動を企画していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



スマホにLINEは入れたけど、その後どうすれば良いの？ 「ロータリースマホ教室」参加報告

社会奉仕委員会

委員長

青木 省一 (長岡西 RC)

◎栃尾ロータリークラブ主催 地区補助会利用事業

プロジェクト名：栃尾地域における高齢者を対象としたスマートフォン教室

プロジェクト概要：栃尾地域におけるデジタルデバイト（情報格差）解消に寄与し、高齢者が防災やクマ対策に役立つ情報を入手しやすくなることや孤立を防ぐことを目指し、スマートフォン教室を開催する

日程：第1回 11月12日（火）、第2回 11月19日（火）、第3回 11月26日（火）

教室の参加者は、男性5名、女性5名 計10名。年齢は60歳～80歳超。

教室を知ったきっかけは「新聞折り込み」「コミセンだより」「商工会チラシ」他。

教室で学びたい内容 ・LINEの基本操作

・長岡市公式LINE友だち登録 等

11月19日（火）第2回目のスマホ教室に自身のiPhoneSE2を持参し参加しました。

第2回目は・LINEのメッセージの送信の仕方

・LINEでの写真の送り方

などを学びました。もっばら家内と娘のグループラインで受信し、送信は右手人差し指での「了解」「ありがとう」「OK」の文字入力のみです。

それがどうでしょう！！ 自分の声で文字変換出来るのです。

皆さんも知ってました～？ また、そのまま音声送信も出来るのです。

こんな私が無謀にもiPhone16に変更しようと攻略本を買ってきました。



スマホにLINEは入れたけど、その後どうすればいいの？

全3回の講習会で学べる！

ロータリースマホ教室

ご自身のスマホにLINEのアプリが入っている、標準設定の方が対象です

「あれ？ 何もしゃべらない」「なにを言ってるかわからない」

LINEで簡単でかんたん！
LINEで簡単でかんたん！
LINEで簡単でかんたん！

先着12名
参加無料

■1回 11/12
■2回 11/19
■3回 11/26

※ トリオール・レゴエデュケーションルーム ※ 10:00～11:30

講習日は、3回ともご自身のスマホをお持ちください

講習内容

<ul style="list-style-type: none"> LINE (アプリのインストール) LINE ID (QRコード) LINEで簡単でかんたん！ LINEで簡単でかんたん！ LINEで簡単でかんたん！ 	<ul style="list-style-type: none"> LINE ID (QRコード) LINEで簡単でかんたん！ LINEで簡単でかんたん！ LINEで簡単でかんたん！ LINEで簡単でかんたん！
---	---

10/16 (木) ~ 10/25 (金)

TEL: 52-4191

Rotary 

ロータリーのマジック





室賀年度クラブ会長幹事ラーニング アンケート結果のご報告

地区ラーニング委員会
チームリーダー

西方 太地 (長岡西 RC)

地区ロータリアンの皆さまには、日頃より地区ラーニング委員会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る 2024 年 11 月 2 日 (土) にホテルイタリア軒にて、第 2560 地区の会長エレクト及び幹事エレクトの方々にお集まりいただき、クラブ会長幹事ラーニングを開催いたしました。当日は、室賀ガバナーエレクトをはじめとした地区役員の皆様、会長エレクト及び幹事エレクトの皆様からのご参加をいただき開催することが出来ました。多くのロータリアンの方々からご参加いただき開催できたことを感謝申し上げます。

今回地区ラーニング委員会では、本年度から研修スタイルを【研修】から【ラーニング】、【講義】から【ファシリテーション】へ大きく変更しています。これは、参加者の能動的な参加や発言を促しながら、多様な意見が出ることで、参加者の皆様の記憶の定着や、新たな関係性の構築を図ることを目的としています。

今回クラブ会長幹事ラーニングにおける目的は大きく 5 点あります。

- ① ロータリーの基本を確認すること
- ② クラブ目標、運営、年間スケジュールを把握すること
- ③ ガバナー補佐の役割を認識すること
- ④ 3-Year Rolling Goals の設定
- ⑤ マイロータリーの活用

内容は多岐に渡りますが、「これからのクラブ運営」を踏まえるといずれも理解や対応が必要な内容であります。

来年の会長エレクト研修セミナー (PETS) 前に、クラブ会長幹事ラーニングへご参加いただくことで、会長・幹事としての不安を解消し「自信」を持ち、今後のクラブ運営に取り組めるようになることにも繋がるものと考えています。

本ラーニングは、全二部構成にて実施いたしました。まず、第一部は「クラブ会長のガイドライン」と題して、担当の地区ラーニング委員会のファシリテーターが、クラブ会長としての心得や幹事の役割、ガバナー補佐の役割や活動、MyRotary やラーニングセンターの活用等を対話形式や実践形式によるスタイルで行いました。

次に、第二部は「ガバナー補佐と語ろう」と題して、各分区毎に集まりの次年度ガバナー補佐を中心に意見交換を行いました。各分区の皆様が顔を合わせ、活発な意見交換や疑問の解消等を行えたこともあり有意義な機会を持つことができたと思います。

(高橋地区ラーニングファシリテーター)



(ファシリテーターによるセッション)



さて、今回のクラブ会長幹事ラーニングは、参加者の皆様からアンケートへのご回答を頂いています。ファシリテーションの要素を取り入れた新しいスタイルでの開催という事もあり、地区ラーニング委員会としても皆様からのご意見やご要望を、しっかりとキャッチアップし次のラーニング活動に活かしてまいりたいと考えています。

第一部 クラブ会長ガイドラインについて（主要なアンケート項目について）

Q1：ラーニングはいかがですか

結果：理解できた 81% ・ 理解できなかった 9% ・ すぐにトライしたい 6%

検証：多くの参加者の皆様からのご理解は得られたと考えています。

しかしながら、「講義」ではなく「発言」の必要なファシリテーション形式であり、新しい手法であったため理解いただけない点も多くあったかと思えます。

この点については、今後、全参加者を巻き込めるように取り組みたいと考えます。

Q7：ガバナー補佐の役割を理解できましたか（複数回答可）

結果：IM を開催する 63% ・ クラブ協議会への参加 57%

地区委員会とクラブの橋渡し 67% ・ クラブに寄り添い問題解決 80%

検証：地区ラーニング委員会としては、ガバナー補佐の役割を理解し、関係性を築くことは重要な項目の一つと考えています。多くの参加者の皆様から、ガバナー補佐がクラブ支援に協力的であり、いわゆる「頼れるロータリアン」であるという認識を持っていただくことができたと考えています。

Q11：MyRotary ラーニングセンターについて

結果：登録済み 41% ・ 登録しようと思う 43%

登録を事務局等に手伝ってもらう 11%

検証：ラーニングセンターを活用いただくことで、充実したロータリーライフを過ごすことができます。是非とも会長幹事の皆様全員から登録をお願いしたいと考えています。今後は、登録をしようと思うとご回答頂いた方々等へのフォローを行い、会長エレクト及び幹事エレクトの皆様全員からの登録を促したいと考えています。

第二部 ガバナー補佐と語ろう（主要なアンケート項目について）

Q14：ワークショップの時間について

結果：適切だった 72% ・ もう少し時間が必要 15%

検証：分区内で集まり、自己紹介、分区内におけるコミュニケーション、次年度の予定、公式訪問の方法等について協議していただきました。

コミュニケーションをとる項目が多くあり、一部の方は時間的にタイトと感じられたものと思います。この点については、適切にコミュニケーションが図られるワークショップとなるように、創意工夫が必要かと考えています。

全体：本ラーニング全体におけるご意見等について

参加者の方々からは、「準備をする上で大変参考になった」「不安な気持ちが大いに和らいだ」「ラーニングやファシリテーションのシステムが有意義だった」「自信が付けられた事で参加する価値がありました」等のポジティブなご意見も多くありました。

一方で、「ロータリーの方向性についていけるか不安」「入会年数が浅いと理解しにくい内容が多い」「ロータリークラブは大変」というご意見もありました。このようなご意見を、真摯に受け止め、積極的にラーニング活動に反映することで、地区全体のロータリー活動の盛り上がりにつながるものと考えています。

地区ラーニング委員会は、会長エレクト及び幹事エレクトの皆様の皆様がロータリーへの理解を通じて、クラブ運営に対して自信持ち取り組めるように、頂いたご意見をしっかりと受け止め、より良いラーニング活動となるように取り組んでまいります。

本ラーニングを通じて、会長エレクト及び幹事エレクトの皆様のクラブ運営に対するイメージを持ち、今後会長・幹事として自信を身につけPETSに出席いただく事で、RI会長及びガバナーの方針を、クラブ運営方針やテーマへと落とし込まれることとなります。本ラーニングでは、そのエッセンスをご提供できたかと思えます。

長丁場の開催ではございましたが、多くの方から、本委員会のファシリテーション形式による新たな取り組みを受け入れていただき感謝申し上げます。参加された会長エレクト及び幹事エレクト、多くのロータリアンの皆様ありがとうございました。改めまして心より感謝申し上げます。

参考：アンケート結果について

室賀年度 クラブ会長幹事ラーニング 受講アンケート 結果報告			
アンケートのご回答ありがとうございます。 結果を受けて、補足説明の実施や今後の研修に反映させてまいります。 ご協力に感謝申し上げます。			
第一部 クラブ会長のガイドライン			
1、ラーニングとファシリテーションについて			
Q1 ラーニングはいかがですか			
<input type="checkbox"/> 理解できた	81%	44	
<input type="checkbox"/> 理解できなかった	9%	5	
<input type="checkbox"/> すぐにトライしたい	6%	3	
<input type="checkbox"/> 未回答	2%	1	
Q2 ファシリテーションはいかがでしたか (複数回答可)			
<input type="checkbox"/> 今後もこの手法でお願いしたい	74%	40	
<input type="checkbox"/> クラブでも採用したい	15%	8	
<input type="checkbox"/> 他にも採用したい	11%	6	
<input type="checkbox"/> 未回答	11%	6	
2、ロータリーの基本と会長挨拶について			
Q3 ロータリーの基本はいかがでしたか			
<input type="checkbox"/> 理解できた	65%	35	
<input type="checkbox"/> もう少し学びたい	28%	15	
<input type="checkbox"/> リソース集を活用したい	2%	1	
<input type="checkbox"/> 未回答	4%	2	
Q4 クラブ会長挨拶について (複数回答可)			
<input type="checkbox"/> 重要性を理解できた	72%	39	
<input type="checkbox"/> ロータリー話題を入れたい	48%	26	
<input type="checkbox"/> ロータリーの友、月信から引用したい	50%	27	
<input type="checkbox"/> 未回答	7%	4	
3、クラブ運営について			
Q5 クラブ目標とクラブ計画について			
<input type="checkbox"/> 理解できた	52%	28	
<input type="checkbox"/> もう少し学びたい	41%	22	
<input type="checkbox"/> 詳しく相談したい	2%	1	
<input type="checkbox"/> 未回答	4%	2	
Q6 クラブ幹事について			
<input type="checkbox"/> 理解できた	54%	29	
<input type="checkbox"/> もう少し学びたい	30%	16	
<input type="checkbox"/> 詳しく相談したい	2%	1	
<input type="checkbox"/> 未回答	13%	7	
4、ガバナー補佐の役割について			
Q7 ガバナー補佐の役割を理解できましたか (複数回答可)			
<input type="checkbox"/> IMを開催する	63%	34	
<input type="checkbox"/> クラブ協議会へ参加しガバナーに報告する	57%	31	
<input type="checkbox"/> 地区委員会とクラブの橋渡し	67%	36	
<input type="checkbox"/> クラブと寄り添い問題解決の支援をする	80%	43	
<input type="checkbox"/> 未回答	4%	2	
Q8 クラブ協議会について (複数回答可)			
<input type="checkbox"/> クラブ協議会のあり方を検討したい	63%	34	
<input type="checkbox"/> クラブ・プログラム、活動、会員教育の協議の場にしたい	39%	21	
<input type="checkbox"/> クラブアッセンブリーや家庭会合を工夫したい	9%	5	
<input type="checkbox"/> 未回答	15%	8	
5、3-Year Rolling Goalsについて			
Q9 三年計画について			
<input type="checkbox"/> 理解でき、すぐに作成する	17%	9	
<input type="checkbox"/> 理解できなかったので、再度教えて欲しい	13%	7	
<input type="checkbox"/> 現年度会長や会長ノミニと相談して作成する	65%	35	
<input type="checkbox"/> 未回答	6%	3	
Q10 クラブセントラルについて			
<input type="checkbox"/> 理解でき、すぐに入力する	19%	10	
<input type="checkbox"/> 理解できなかったので、再度教えて欲しい	13%	7	
<input type="checkbox"/> 現年度会長や会長ノミニと相談して入力する	61%	33	
<input type="checkbox"/> 未回答	6%	3	
6、My Rotary ラーニングセンターについて			
Q11 自身は個人登録をしていますか			
<input type="checkbox"/> 登録済み	41%	22	
<input type="checkbox"/> 登録しようと思う	43%	23	
<input type="checkbox"/> 登録を事務局等に手伝えてもらう	11%	6	
<input type="checkbox"/> 未回答	4%	2	

Q12 ラーニングセンターを利用しますか			
<input type="checkbox"/> すでに利用した	7%	4	
<input type="checkbox"/> これから利用してみたい	80%	43	
<input type="checkbox"/> もう一度教えて欲しい	6%	3	
<input type="checkbox"/> 未回答	6%	3	
第一部のご意見があれば記述ください			
<ul style="list-style-type: none"> ・非常に難しく理解できません。これからのRCの方向に私自身がついて行けるかも不安です。 ・これから学んでいきたいと思えます。 ・会長挨拶はどのように行ったらよいのかが不安でしたが、例を頂きとても参考になりました。ガバナー月信を活用していきます。 ・入会年数の多い者には理解しにくい内容が多い。常を回って人に当てるのも良いが、しっかりと理解しにくい内容を事前に時間を取って頂きたい。 ・今回の研修に参加し、今までの会長像と印象が変わった。濃密に参加してきたが、ロータリークラブの理念や運営方法等を知り、次年度にやるべきことが少し見えてきた気がする。また、自クラブの維持や活性化等、責任も感じた。いずれにせよ今後の研修を基に、今後も学びを深めていきたい。 			
第二部 ガバナー補佐と頭脳			
7、ガバナー補佐とのワークショップ			
Q13 ガバナー補佐の役割を理解できましたか			
<input type="checkbox"/> ある程度理解できた	93%	50	
<input type="checkbox"/> もう一度、詳しく聞きたい	2%	1	
<input type="checkbox"/> 未回答	2%	1	
Q14 ワークショップの時間について			
<input type="checkbox"/> 適切だった	72%	39	
<input type="checkbox"/> もう少し時間が必要	15%	8	
(それはどのくらいでしょうか _____分)		60分	
<input type="checkbox"/> 未回答	9%	5	
第二部のご意見があれば記述ください			
<ul style="list-style-type: none"> ・色んな方向性があるとのことかと思いますが、在渡RCはこのようなされたらなどの教えをお願いします。 ・大野ガバナー補佐と親睦がとれて良かったです。 ・分区内行事、特に合同での訪問をもっと増やすことが今後の目標とさせていただきます。 			
研修全体について			
Q15 今回の研修は役に立ちましたか (複数回答可)			
<input type="checkbox"/> 参考になり、自信ももてた	63%	34	
<input type="checkbox"/> 座学をもう少し深掘りしてほしい	15%	8	
<input type="checkbox"/> ファシリテーションの時間を長く取って欲しい	13%	7	
<input type="checkbox"/> 再度個別に研修をお願いしたい	6%	3	
<input type="checkbox"/> PETSへのイメージが出来た	41%	22	
<input type="checkbox"/> 未回答	6%	3	
4、全体のご意見ご要望があれば記述ください			
<ul style="list-style-type: none"> ・来年の準備をする上で大変参考になりました。 ・不安な気持ちが大いに和らぎました。鈴木PGの話にも合った通り、この様な機会をいただき幸運であり、大いに活かして準備を進めていきます。 ・最後の写真撮影の時間が長いので工夫した方がよいと思う。 ・室賀年度はどの方面(RC)に特色が出てくるか、お教えいただければと思います。 ・不安ばかりでしたが、少し心の準備ができました。 ・アンケートの回答選択数が少ない。 ・研修全体を通して、自信が付けられた事で参加する価値がありました。70年の歴史に恥じないようロータリー活動を行っていきます。 ・ロータリークラブは大変だと思える。 ・二年前会長工レクトでしたが、その時はなかった。新しいラーニングとファシリテーションのシステムが大変有意義でした。 ・6月未までの準備をしっかりとやっていきたい。PETSまでにやりたい目標をしっかりと立てていきたい。会長幹事ラーニングの日程を年間計画に入れて欲しい。 ・大変勉強になりました。ありがとうございました。 			

「世界でよいことをしよう」 財団委員会通信

補助金管理セミナーが開催されました

ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員
内山 幸紀(白根 RC)

ロータリークラブの皆様、日頃よりロータリー精神に基づき、日々奉仕活動に邁進されている事とお慶び申し上げます。

地区補助金は財団の使命である健康状態を改善し、教育の支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界の親善、平和を達成できることを目的にしております。その達成を行っていく、活動を力強くサポートし活発な活動の原動力をロータリー財団（以下、「TRF」という。）が各クラブに対して、用意されている補助金の代表的なものが地区補助金とグローバル補助金になります。その補助金に対する理解を深めるために「国際ロータリー第 2560 地区 2024-25 年度ロータリー財団補助金管理セミナー」が 11 月 30 日(土)ホテルイタリア軒にて開催され、県内各クラブより 111 名のロータリアン・ローターアクトの皆様からご参加いただきました。

セミナーでは、本年度目標の確認、寄付・資金の現状、ポリオプラス、ロータリーカードについての説明、グローバル補助金の活用、ロータリー財団奨学金制度などについて、学友による体験談発表や新たに「地区補助金申請・報告書システム化」についての目的・メリットをはじめ、今後の導入までのスケジュールを説明させていただきました。また、補助金の利用方法について、新たな方針を指し示すことで、より活発な奉仕活動を展開していただくための資金管理ルールについて説明を行いました。今回は新たな取り組みを展開するにあたり、多くの参加されたロータリアンの皆様から厳しくも有難い、ご指摘やご質問があり、非常に有意義で今後、躍動し続ける 2560 地区の素晴らしい船出を迎えることが出来たのではと感じました。今後とも財団補助金を有意義にご活用していただき、様々な「ロータリーマジック」を起こして頂きながら、ロータリーはステージ・みんなが輝く地域奉仕に新たなイノベーションを起こしていただけたらと考えます。今後とも皆様の補助金に対するご理解ご協力をお願いいたします。





第 2560 地区 2024-25 年度 11 月末 会員数報告

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2024年 7月1日	11月末 会員数	うち女性	増減
第1分区 (9クラブ)	/	-	377	385	43	8
新発田	3	30.8%	87	91	1	4
村上	4	22.5%	38	40	9	2
水原	3	29.4%	33	34	2	1
中条	4	100.0%	49	50	3	1
新発田城南	4	25.6%	39	39	5	0
豊栄	3	26.1%	23	23	2	0
新発田中央	4	9.1%	43	44	6	1
中条胎内	3	48.7%	39	38	9	-1
村上岩船	3	30.8%	26	26	6	0
第2分区 (9クラブ)	/	-	447	460	31	13
新潟	4	32.1%	78	81	3	3
新潟東	4	18.8%	62	64	7	2
新潟南	4	36.2%	113	114	8	1
佐渡	1	75.0%	4	4	0	0
新潟西	3	36.4%	52	55	3	3
佐渡南	4	12.8%	38	39	3	1
新潟北	3	31.6%	37	38	1	1
新潟中央	3	37.5%	23	24	0	1
新潟万代	2	53.7%	40	41	6	1
第3分区 (5クラブ)	/	-	94	96	8	2
新津	4	33.3%	15	15	1	0
村松	4	52.9%	15	17	1	2
白根	4	27.3%	31	33	2	2
新津中央	4	38.5%	27	26	4	-1
阿賀野川ライン	3	0.0%	6	5	0	-1
第4分区 (11クラブ)	/	-	354	360	30	6
三条	3	12.5%	54	56	0	2
燕	3	7.0%	42	43	3	1
加茂	3	10.0%	29	30	4	1
三条南	3	23.7%	37	38	3	1
分水	4	70.0%	30	30	4	0
見附	3	5.0%	20	20	1	0
吉田	4	4.0%	24	25	3	1
三条北	3	13.2%	52	53	4	1
巻	3	7.7%	26	25	2	-1
田上あじさい	4	16.7%	6	6	2	0
三条東	3	20.6%	34	34	4	0

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2024年 7月1日	11月末 会員数	うち女性	増減
第5分区 (7クラブ)	/	-	297	300	30	2
長岡	3	66.7%	47	48	5	1
柏崎	4	4.3%	45	46	0	0
長岡東	3	26.7%	60	60	9	0
柏崎東	3	20.0%	41	41	2	0
栃尾	4	23.8%	20	21	1	1
長岡西	3	20.4%	49	49	3	0
柏崎中央	3	28.6%	35	35	10	0
第6分区 (6クラブ)	/	-	114	122	11	8
十日町	3	25.0%	28	36	7	8
小千谷	3	14.8%	27	27	2	0
雪国魚沼	4	24.0%	26	25	2	-1
十日町北	2	0.0%	10	11	0	1
津南	3	28.6%	15	15	0	0
越後魚沼	3	50.0%	8	8	0	0
第7分区 (7クラブ)	/	-	303	318	24	15
高田	3	36.2%	67	69	4	2
直江津	3	35.1%	72	74	6	2
新井妙高	2	16.2%	34	37	1	3
糸魚川	4	86.7%	43	45	4	2
高田東	2	54.3%	33	35	2	2
糸魚川中央	5	46.7%	26	30	2	4
越後春日山	3	78.6%	28	28	5	0

クラブ数	54 クラブ
7月1日会員数	1,986 人
11月末会員数	2,041 人
女性会員数	177 人
純増減会員数	55 人
My Rotaryアカウント登録率	31.2 %

地区主要行事予定

2024年12月20日現在

年 月 日		行 事		会 場	
2025年 (R7) 南雲年度	1月	職業奉仕月間			
		18	(土)	2025学年度米山記念奨学生選考会	万代シルバーホテル
		25	(土)	三年度三役会議・第1回地区運営会議・地区諮問委員会・室賀GEご夫妻渡米壮行会	ホテルオークラ新潟
		26	(日)	第8回ローターアクト合同会議	AP日本橋+ZOOM
	2月	平和構築と紛争予防月間			
		2	(日)	第1回全国IA委員長会議	AP八重洲+ZOOM
		8	(土)	第2回米山記念奨学委員長セミナー	ホテルオークラ新潟
		8	(土)	第2回派遣学生オリエンテーション	アオーレ長岡・長岡グランドホテル
		9~13	(日~木)	国際協議会	オランダ(米国フロリダ州)
		15	(土)	第55回ローターアクト地区大会	デュオ・セレッソ
		22	(土)	国際協議会報告・地区チーム研修セミナー・地区諮問委員会・第2回地区運営会議	ANAクラウンプラザホテル新潟
		下旬		スキー国際交流研修	妙高杉ノ原スキー場

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
糸魚川	酒井 久和	2024.10.01	(株)酒井書店	代表取締役	書籍販売
糸魚川	永野 雅美	2024.10.01	医療法人 愛永会 永野歯科矯正歯科医院	副院長	歯科医
新潟西	早川 勝之	2024.11.07	(株)近藤組	代表取締役副社長	建設業
新潟東	山崎 駿介	2024.11.08	税理士法人SHUN	代表社員	税理士
新潟北	笹岡 一彦	2024.11.11	新潟消火栓標識(株)	代表取締役	広告業
新潟万代	重信 翔	2024.11.11	(株)LB. Housing	代表取締役	建築業
新潟中央	服部 雄輔	2024.11.12	AR0司法書士法人	代表	司法書士
新潟万代	小野 綾乃	2024.11.25	オフィスHanako(株)	市場開拓長	建築業
糸魚川	畑 俊宏	2024.12.01	かがやき社会保険労務士事務所	代表	社労士
長岡西	高橋 光太郎	2024.12.05	(株)エヌ・アール・ケー総合企画	代表取締役	不動産業
新潟	高山 克彦	2024.12.10	キリンビール(株)甲信越支社	支社長	ビール製造
三条	伊藤 浩志	2024.12.11	ケイアイ商事(株) / (株)いとう屋	代表取締役	洋品販売



第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 石黒 秀司（郡山 RC）

2024年3月のコーディネーターニュースで2019-20年度第2530地区公共イメージ委員会が、2,000人規模で行った愕然のアンケート結果を報告しました。今回は、その続報から。

2023-24年度(今回)も前回と同じ設問で同規模でロータリー認知度調査を行いました。(当地区は人口あたりのロータリアン数が多く、地方新聞2紙の特徴ある地区です。)

■公式ロゴ 見たことがありますか? ..あるが、前回16%・今回19.4%(コツコツ公共イメージ向上の努力したのに!! 小数点以下を四捨五入しても19%の意味ありげな数値)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」という団体について、見たり聞いたりしたことはありますか? ..あるが、前回55%。今回47.7%で大幅ダウン。(なぜ??)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」はどんな活動をしている団体だと思いますか?

全く知らない-前回32%・今回が32.8%。地域の社会奉仕ボランティア活動-前回17%・今回16.6%。会員同士の親睦・交流-前回14%・今回11.5%。会員の職業をとおした地域貢献-前回12%・今回11.0%。前回、特に低かった青少年育成活動(前回4%・今回4.1%)疾病予防根絶活動(前回1%・今回1.6%)は今回のアンケートでも圧倒的に認知度が低い結果。(抜本的なPR方法を変えなければならないのかも?)~あまり変わっていない。「ウーン」と唸ってしまう!!

さて、11/2.3に開催された当地区地区大会で、大野均氏(ラグビーワールドカップ3回出場、歴代トップの日本代表キャップ数98)「弱小チームからワールドカップで勝利するまで」のテーマで感動の講演を聞きました。もっともっと知りたかったので大野氏の書籍を読みました。2015年イングランド大会で強豪国・南アフリカ戦の劇的の勝利には当然、勝ちを呼び込む多くの良い要因がありました。*エディー・ジョーンズHC「チームの歴史を変えよう」のスローガンのもと理不尽なトレーニング(想像を絶する厳しい練習)*非常識な発想(日本の弱点のスクラムを武器に)*相手チームを知り戦略・戦術*南アフリカ戦への周到な準備(滞在する町を全員で下見・リラックスできる環境作り・レフェリーのクセを知る)*スピーカーで大音量の音楽(大観衆でラインアウトのサインコールが届かない状況で練習)等。

こんな練習に取り組んでいたのかと、あの感動の逆転勝利のシーンが蘇ってきました。

公共イメージ向上の為、やれることはまだまだあるし、やっていたのか?と感じました。いつでもやれることをコツコツと諦めず皆で。良い要因を積み上げる行動の結集が澎湃としてうねりになるはずです。今は一時の屈みと信じて「明朗」な心で「納得」行動で取り組みたいものです。





第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター 伊藤 靖祐 (江南 RC)

世界でもっとよいことをするため、ロータリー財団管理委員会(TRF)は2024-25年度に5億ドルというアグレッシブな寄付目標を立てました。目標の内訳は、年次基金1.5億ドル、恒久基金1.4億ドル、ポリオプラス基金1.5億ドル、その他6千万ドルです。この目標はロータリー財団のマザーファンドとなる恒久基金を2025年までに20億2500万ドルにするという目標達成を後押しします。

マークD.マローニーTRF管理委員長がTRFは“私たちが動かすエンジン”と言っています。エンジンにはガソリンが必要です。ガソリンを供給するために皆様のご理解とご協力が不可欠です。寄付というより、インパクトを与えて長期的なポジティブな変化を与えるために世界でよいことをすると考えていただきたいと思います。

TRFは皆様の寄付からの基金の運用をしています。そのポートフォリオを紹介します。年次基金は82%を確定利付債に18%を不動産に投資しています。過去5年間平均で5.4%の収益をあげています。恒久基金は株式48%、ヘッジファンド15%、不動産8%などと長期運用でかつよりリスクを取った運用で過去5年間平均10.3%の収益をあげています。特に2021会計年度の収益率は30.5%でした。エバンストンにあるRI本部の18階建ビルOne Rotary Centerは自己所有でテナントを入れて収益をあげています。

では、TRFはどうしてこのようなハイパフォーマンスをあげられるのでしょうか。もちろん徹底した資金管理と慎重な投資で持続可能な運営をしています。恒久基金の一部ではヘッジファンドで運用しているように米国がファンド大国であることも大きな要因です。例えばメジャーリーグ(MLB)と日本野球機構(NPB)の年金の違いを見れば一目瞭然です。MLBでは1日でも一軍登録があると年金がもらえ、5年以上10年まで増えていき、10年で満期になり、一年で約12万ドル(1800万円程度)が死亡するまでもらえます。10年以上の日本人は野茂、松井選手など4人のみでこれから増えていくでしょう。NPBは10年以上の選手登録で、55歳から死亡まで年間120万円だそうです。ゴルフのPGAはもっとすごいです。日本ゴルフ協会とはかけ離れています。MLBやPGAとは違いますが、TRFも長期運用で結果を出し、16年連続で米国の慈善団体の格付け機関である“チャリティナビゲーター”より最高の四つ星評価を受けています。寄付の資金用途がはっきりしているTRFは信頼性が高く、シェアシステムの中核である年次基金は寄付した地区に3年後に返ってきます。恒久基金はTRFの財産となり、運用益が毎年地区に返ってきますので、わかりやすいシステムです。ロータリーのエンジンにガソリンを供給していただくようお願い申し上げます。





衛星クラブ設立経緯報告

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 杉川 聡 (広島西南 RC)

当地区(第2710地区)では初の衛星クラブが誕生しました。私の所属しております広島西南ロータリークラブが「広島西南平和ロータリー衛星クラブ」を設立し、2024年9月9日の広島西南ロータリークラブ38周年記念式典と同じ日にチャーターナイトを開催致しました。この衛星クラブ設立までの経緯を報告させて頂きたいと思います。

昨年度の広島西南ロータリークラブ増強委員長は、熱い思いを持って、委員と共に増強活動を開始致しましたが、中々会員増強が思うように進みません。ロータリー活動に関心は強く持っているけど、色々な事情で入会は難しいと言う方に数人続いて断られてしまいました。

【入会を断られた理由】

- ① 毎週1回も昼間の例会に出席するのが困難。
- ② 年会費が高い。

この2つの理由を挙げられた方が多くいらっしゃいました。そこで、増強委員長が会費の内訳を調べて行くと、会費の内訳の中で多くを占めているのは、①ホテルでの昼食代②事務局維持費(人件費・家賃等)となる事が判明しました。ロータリー会員として奉仕活動などには参加してみたいと思っているけど、現状のロータリークラブに入会することにはハードルが高くて中々入会出来ていない人が多いのだと言う事になり、そこから、新しい形のロータリークラブを調べて行き、衛星クラブの存在に辿り着いたと言う事でした。

まずは、先進例を調べてみようと言う事で、RI第2700地区にお伺いし、衛星クラブの設立に関わられたロータリー会員数人にヒアリングをさせて頂きました。衛星クラブがスポンサークラブに与える効用の多さ等もお聞きし、衛星クラブの設立を進めて行く事の意を強くした次第です。クラブ内の理解の為、卓話時間を活用してクラブ協議会を数回実施し、長老格のメンバーには会長以下が直接ご説明にも上がらせて頂きました。会員からは好意的な意見が多く寄せられ、理事会決議、総会決議を経て、2024年6月4日に晴れてRIから認証を頂きました。チャーターメンバーの構成は、会員数13名。女性3名、男性10名。平均年齢43.15歳。因みに、スポンサークラブは会員数59名。女性1名、男性58名。平均年齢59.8歳。衛星クラブを設立出来たことにより、女性、若い人の会員数が増加しました。先般実施された平和公園の清掃奉仕活動も共同で実施しました。「平和」の名前が付いた衛星クラブですから、従来の広島の平和に続く、新しい平和の街広島を発信して行く予定だそうです。今から、ワクワクが止まりません。





秋の外国人叙勲 米山学友に旭日重光章



旭日重光章 ^リ ^{カシン} 李 嘉進さん (台湾/1989-90/那珂湊RC)



<本人コメント> 茨城県的那珂湊ロータリークラブにお世話になり、ロータリーの奉仕の精神を学びました。帰国後、政府の経済部、立法委員、国家安全会議諮問委員、亜東関係協会会長を歴任し、現在は台北大学で教鞭を執っています。このたび、日本政府より旭日重光章を受章する榮譽に浴し、改めて心より感謝の意を表します。

1 第6代よねやま親善大使を募集 (2/14まで)

第6代 よねやま親善大使 募集!

募集締切
2025年
2月14日 金
23:59 到着分まで



心を動かすスピーチで
あなたの熱い思いを
全国へ——



ロータリー米山記念奨学会では、第6代よねやま親善大使の募集を開始します。「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区大会・米山セミナーなどでスピーチを行い、当事業への理解を広める活動をしています。奨学期間を終了した日本国内在住の米山学友で、スピーチが得意な方、ロータリー活動に熱意のある方の応募をお待ちしています。任期は2025年7月から2年間、応募締切は、2月14日(当会必着)です。詳しくは、上記QRコードからご覧ください。お知り合いの学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください。(※学友本人からの応募が必要です)

2 寄付金速報 ～ 12月の送金はお早めに ～

前年同期比

- 11.6%

普 -0.7% 特 -16.2%

11月までの寄付金は、前年同期と比べて11.6%減(普通寄付金:0.7%減、特別寄付金:16.2%減)、約8,700万円の減少とな

りました。当月は300万円の寄付を含む大口寄付が6件ありました。皆さまのご支援に御礼申し上げます。12月30日までに当会口座に着金した特別寄付金については、来年1月末日までに各クラブ宛に確定申告用領収証を発送します。早めのご送金をお願いいたします。



申告用領収書は来年1月にお送りします



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日(月) 当会着金分までが対象**です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日(土)～1月5日(日)の間休業させていただきます。来年は1月6日(月)より通常業務となります。



3 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

2025-26 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 1 回セミナーを 12 月 2 日、都内で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原實副理事長の講話から始まり、事務局から学務・学友関連の説明を行った後、事例発表として第 2510 地区（北海道西部）の三浦信一次期委員長から、サブ世話クラブの取り組みについて発表

いただきました。午後の部では、事務局から広報、寄付について説明。続いて第 2680 地区（兵庫県）の事例発表として、竹内博委員長から寄付増進の取り組みについてご紹介いただきました。その後、4 グループに分かれたディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。

4 来年の年賀状を米山学友がデザイン

当会では、評議員、理事、監事、専門委員、地区米山奨学委員長、奨学生、日本在住の米山学友などへ毎年年賀状を送っています。来年の年賀状は、日本己書道場で師範として活躍する台湾出身の米山学友、栗本明さん（1997-98/駿河 RC）による可愛いデザインです。お手元に年賀状が届いた方はじっくりとご覧ください。

どんなに遠く離れていても忘れない！
新年も私の思いをあなたにお届け
〜感謝❤️永遠に〜



5 韓国米山学友会 総会開催

11 月 16 日、ソウル市内にて韓国米山学友会総会が開催され、68 人が参加しました。日本のロータリー会員のほか、台湾米山学友会の林志昇理事長（1992-94/津 RC）など、海外からも多数出席。また、国際ロータリー第 3650 地区の李永鍋パストガバナーを含む韓国国内のロータリー会員 11 人も駆けつけました。

朴在泳会長（1995-97/仙台泉 RC）の開会挨拶の後、日本人奨学生への奨学金授与式を開催。

出席した 7 人の奨学生が奨学金を受け取り、同学友会が 2016 年から独自で支援している現地日本人留学生の累計数は 50 人を超えました。

李永鍋パストガバナーは祝辞にて、「韓国で勉学に励む日本人留学生のための奨学金支援は、日韓両国にとって大変大きな意義を持っています。両国の関係発展、そして米山奨学事業の発展につながることを期待しています」と、述べました。

上海米山学友会 総会開催のご案内

◇2025 年 1 月 11 日（土） 16:30～20:30

◇会場：上海市内（申込終了後に決定予定）

◇申込先：alumni@rotary-yoneyama.or.jp

※12/20（金）申込締切

[要記載事項] 代表者氏名、その他参加者氏名（全員分）、クラブ名、連絡先（メールおよび電話番号）

マレーシア米山学友会 総会開催のご案内

◇2025 年 2 月 15 日（土） 12:30～（JST）

◇会場：Mori Kohi（クアラルンプール）

◇オンライン参加可能

※2025 年 1 月 31 日（金）申込締切

詳細は QR コードから

